

美崎会グループのご紹介



国分中央病院

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央1丁目25番70号

TEL.0995-45-3085



サービス付き高齢者向け住宅 メディカーサ国分中央

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央1丁目25番51号

TEL.0995-73-7111



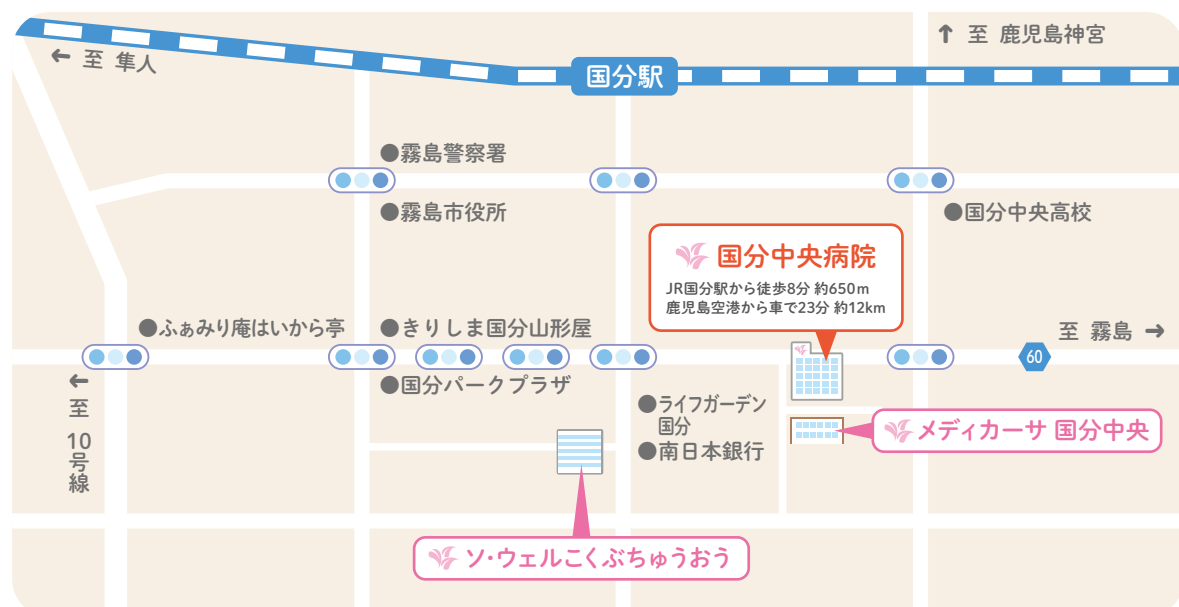
地域密着型特別養護老人ホーム ソ・ウェルこくぶちゅうおう

〒899-4332 鹿児島県霧島市
国分中央3丁目12番29号

TEL.0995-73-8300

美崎会グループのWebサイトは下記よりご覧ください

<http://www.misakikai.or.jp/> 美崎会 検索



■外来診療科目

- 内科 ●呼吸器内科 ●循環器内科 ●消化器内科
- 外科 ●皮膚科 ●脳神経内科
- リハビリテーション科

診療時間のご案内	外来診療日	月曜日～土曜日
	診療時間	月～金曜日
		午前9:00～午後12:30 (受付は12:00まで)
		午後2:00～午後5:00 (受付は午後4:30まで)
	土曜日	午前9:00～午後12:30 (受付は12:00まで)

診療科目別の診療時間	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:30	内科	○	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○	○
		○	○	○	○	○	○
午後14:00～17:30	外科		○			○	○
午後14:00～17:30	内科						
午後14:00～17:30	外科		○			○	
午前	もの忘れ外来						○

下記の専門外来の診療曜日に関してはまずはお相談ください。

■糖質制限外来 ■もの忘れ外来

MISAKI

Kokubu Chuo Hospital NEWS

vol.10

霧島市民に必要とされる施設
美崎会 活動 情報誌



医療法人啓友会 田中内科消化器科田中啓三先生
住宅型有料老人ホーム
「せせらぎの里」担当者インタビュー

「高齢者在宅救急について」



介護医療院
今春オープン!



国分中央病院の
住宅支援とは?



当院の
糖質制限食に
ついて



FREE
ご自由に
お取りください

医療法人啓友会 田中内科消化器科

院長 田中 啓三先生

インタビュー



田中内科消化器科
院長 田中 啓三先生



高齢者在宅救急担当
救急救命士 木佐木 勝

【木佐木】昨年8月より高齢者在宅救急を運行しまして、1年2ヵ月たちました。

要請を受け出動しましたのが、令和2年度が20件、令和3年が10月まで14件です。まだまだ地域医療に貢献できてはおりませんが、今後も努力を重ねてまいりたいと思います。今後に向けて田中先生にコメントをいただければ有難く思います。

田中先生、高齢者在宅救急についての印象をお聞かせください。

【田中先生】私は在宅看取りの経験が少なく、急変した場合は苦慮することが屡です。特に処置する器具が少なく、結果的に救急に頼らざるを得ないのが現状です。そのような状況で国分中央病院では救急搬送スタッフ、受け入れ側の手際良さ、入院設備等では本当に助かっています。

【木佐木】田中先生ありがとうございます。現在は月曜日から金曜日の9時から17時までの運用ですが、今後に向けて先生のご意見、ご要望等ございましたらお聞かせください。

【田中先生】状況等で可能な限り受け入れて頂ければ幸いです。搬送された患者さんが命を救われ、安心して退院されたのを見ていて、本当に頭が下がります。今後とも宜しくお願いいたします。

【木佐木】ありがとうございました。

今後も地域医療を担っていらっしゃる先生方のご意見・ご指導を頂きまして、連携の取れた地域医療で、安心安全な町づくりを目指していただけるように、努力を重ねてまいります。

田中先生、今後ともご助言、ご指導、ご協力を宜しくお願いいたします。

本日はお忙しい中、又、貴重な時間を割いていただきましてありがとうございました。



■田中内科消化器科

【診療科目】内科・消化器科

〒899-4463 鹿児島県霧島市国分下井 601-1

電話／0995-46-6123



住宅型有料老人ホーム せせらぎの里

担当者

インタビュー

【木佐木】本日はお忙しい中時間をお取り頂きまして、ありがとうございます。

かねてから、住宅型有料老人ホーム「せせらぎの里」さんには高齢者在宅救急にご理解、ご協力を頂いております。

今後に向けてご意見等頂ければ有難いです。国分中央病院の高齢者在宅救急へのご意見、ご要望等ございましたらお聞かせください。

【担当者】介護施設において救急搬送はなくてはならないものです。せせらぎの里は、ご利用者様に何か起きた場合、1分1秒でも早く病院で診察等を行い、御利用者様・御家族様に安心安全をお伝え出来ればと思っています。

国分中央病院様が昨年8月に高齢者在宅救急を始められ、田中先生が密接な連携を図ってくださり、せせらぎの里も複数回御利用させて頂きました。いつも迅速かつ適切な対応をしてくださいます。また、御利用者様・スタッフに対しても、優しく、親切に接して下さる為、せせらぎの里の御利用者様を安心して病院にお送りすることができます。今後とも末永くご利用させて頂きたいと思っています。

これからも、御利用者様がせせらぎの里で安心安全に過ごして頂く為に、宜しくお願い致します。

【木佐木】ありがとうございます。今後も皆様方のご意見、ご指導、ご支援を頂き、より良い体制を築いていければと思います。今後とも宜しくお願いいたします。本日はありがとうございました。



■せせらぎの里

〒899-4463 鹿児島県霧島市国分下井 1794-1

電話／0995-48-7555

開放型登録医院のご案内

当院では、患者のかかりつけ医である医師からの紹介で入院された患者に対し、かかりつけ医と病院の医師が共同して診断・治療・指導にあたる診療体制をとっています。



医療法人健優会 吉玉リウマチ・内科クリニック

霧島市隼人町見次 637-1 【電話】0995-42-2755

【診療科目】リウマチ科・内科 【院長】吉玉 珠美先生



医療法人 伊東内科クリニック

霧島市横川町上ノ 3390-16 【電話】0995-72-9088

【診療科目】内科・消化器科・呼吸器科・放射線科・耳鼻咽喉科
【院長】伊東 幸彦先生

Open! 介護医療院 今春オープン!!!!!!

看護介護部
部長
河本 智美



介護医療院とは

「医療の必要な要介護者の長期療養・生活施設」として、平成30年4月に創設され、日常的な医学管理やターミナルケア等の機能と生活施設としての機能を兼ね備えた介護施設です。したがって、利用者の生活様式に配慮し、長期療養生活を送るのにふさわしい、プライバシーの尊重や家族や地域住民との交流が可能となる環境や、経管栄養や喀痰吸引等を中心とした日常的・継続的な医学管理や充実したターミナルケア体制が求められています。

当法人が開設予定の介護医療院は、病院内に開設されるため、24時間医師、看護師が常駐しており、サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことにより、その方がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援を行っていきます。



※写真はイメージです。

居室は？

30床

- 4床部屋 1部屋
- 3床部屋 8部屋
- 個室 2部屋

対象となる方は？

- 要介護認定者（要介護1～5）
- 介護ニーズが高いものの
喀痰吸引や経管栄養等の医学
管理により自宅や介護施設等
で支えることが
難しい方



国分中央病院の 在宅支援部

とは？

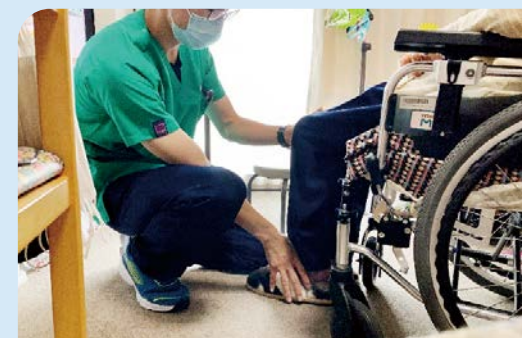
在宅支援部
課長
樺木野 龍一



令和3年9月より発足した、出来立てほやほやの部です！！

「在宅生活を不安なく送れるよう支援する！」をモットーに日々頑張っております。
今回、訪問リハビリ、通所リハビリ、メディカーサを画像でご紹介させていただきます。

訪問リハビリ



通所リハビリ



サービス付き高齢者住宅「メディカーサ」



もし、在宅での生活に不安な点などございましたら、お気軽にご連絡下さい。



当院の糖質制限食について

これまで、数回にわたり当院の糖質制限食について紹介してきました。

そこで今回は当院で具体的にどのような食事が提供されているか常食の食事と糖質制限食を比べて紹介したいと思います。

常食

糖質制限食

とんかつ



メイン

鶏の照り焼き



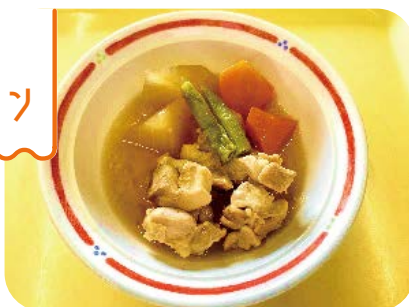
とんかつは小麦粉を使用していて糖質が多くなるため、糖質制限食の方は鶏肉におから粉をつけて焼き、鶏の照り焼きを提供しました。

鶏肉の和風煮



メイン

鶏肉の和風煮



献立は同じですが、芋類は糖質を多く含むため、糖質制限食の方はじゃがいもを大根に替えて提供しています。

春雨サラダ



小鉢

サラダ



春雨は糖質を多く含むため、糖質制限食の方は春雨の代わりに今回の食事では、白菜を使用しています。

この他にも朝の飲み物を牛乳ではなく無調整豆乳に替えることも行っています。

糖質制限食の方もできるだけ常食の方と同じような食事を提供できるよう工夫しています。

二〇二二年の新年にあたり「病院長」福永秀敏

あけましておめでとうございます。年末年始、いかがお過ごしだったでしょうか。

思い起こせば2019年末、中国武漢市から報告された原因不明肺炎は世界各地に拡大し、日本でも2020年3月下旬から4月上旬にかけて感染者数が急増し、ご存じのように第5波まで経験しました。今年で実質3年目を迎えることとなりますが、今後の展望は予測不可能です。その時々、最善と思えるやり方に対応する以外にはないような気がします。基本は「正しく恐れる」ということでしょうか。

さて新年に当たり、3つの目標(社会貢献、自己実現、健全経営)を掲げたいと思います。

まず社会貢献に関しては、当院は「霧島市民に愛される病院」を目指しています。個人的にも各人それぞれ、仕事を通して社会貢献をしていることとなります。また病院としても慢性期多機能という旗印のもと、入院期間の短い急性期病院では果たせない機能をそれぞれの専門職種が連携して、早期の在宅復帰を目指す取り組みの中で社会貢献を果たしていることとなります。当院の職員は患者さんに、いつも誠実に丁寧に向き合っていると自負しております。

次に一人一人の職員にはそれぞれの分野で、各々自己実現を図ってほしいと思います。マズ

ローの欲求5段階説でも最上位にランクされているのがこの自己実現の欲求です。自分の持つ能力を最大限に発揮するように努めてほしいと思います。そのことがとりもなおさず、病院の発展にもつながります。

最後に「病院としては健全経営を堅持する」ということです。当院は地域社会の中でなくてはならない良質のインフラだと確信しています。病院もその特徴を発揮しながら、地域に支援される病院であり続けるためにも、健全経営は欠かせないことです。厳しい医療環境が続きますが、みんなで力を合わせて乗り切っていきましょう。

今年度から介護医療院の開設を計画しております。長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設で、当院の今までの歩みとも合致できる機能と考えています。新しい挑戦と位置付けて、みんなで力を合わせて、愛される介護医療院を創りましょう。

この一年が皆さまにとりましていい一年でありますように願っております。

